

小児精巣腫瘍のアウトカム研究

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	小児精巣腫瘍のアウトカム研究
倫理審査受付番号	第3048号
研究期間	2018年10月倫理審査承認日～2021年3月31日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に泌尿器科を受診された精巣腫瘍の方 2011年1月1日～2016年12月31日
研究に用いる試料・情報	カルテ情報
研究概要	(研究目的、意義) 小児精巣良性腫瘍について精巣温存療法を施行してきたので、治療成績を解析して、温存療法の意義を明らかにすること

を目的としています。

(研究の方法)

<研究の方法・手順>

2011年1月1日から2016年12月31日までに当科で治療した小児精巣良性腫瘍について臨床経過を解析します。

<主要評価項目及び評価方法>

[主要評価項目]

精巣温存療法による再発の有無と精巣温存。

[評価方法]

画像診断フォローによる再発の有無と精巣容積。健側がある場合にはそれとの比較。

(個人情報の取り扱い)

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工（匿名化）した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学病院 泌尿器科

兼松 明弘（研究担当者）

山本 新吾（実施責任者）

TEL | （平日 8：30～16：45） 泌尿器科医局 0798-45-6366